

# タンネウシ



# 05

タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です

## 月号

### 無料開館&記念展示

#### 海峡を越えたオホーツク土器

5月18日の国際博物館の日に近い5月16日を無料開館とし、合わせて記念展示を公開します。青森県六ヶ所村から寄贈された土器のほか、この機会に昨年リニューアルした考古コーナーを合わせて、ぜひご覧ください。▶日時：5月16日(日)、全館無料開放▶解説：平河内学芸員、11:00～11:15▶会場：博物館1階考古コーナー▶備考：16日以降は博物館受付にて展示します。



### 博物館講座

#### 皆既月食を見よう!

月食は月と太陽の間に地球が入り、月が欠ける現象です。今回、月は欠けながら東の空から上がってきます。20時頃皆既になり、約20分間続き、赤銅色の月が観察されます。博物館天体ドーム室の望遠鏡などで観察します。▶日時：5月26日(水) 19:00～20:30▶定員：20名(要申込)小学生は保護者同伴▶集合：博物館前庭▶講師 村上館長、合地学

芸員▶服装 屋外でも寒くない服装

覧は無料。6月6日(日)まで。

### 収蔵資料展示

#### 端午の節句の五月人形

端午の節句は、邪気を払い無病息災を祈る行事です。今回は、収蔵資料の中から兜や武者人形など様々な種類の五月人形を展示しています。▶期間：5月9日(日)まで▶場所：博物館本館受付前▶本展示のみの観覧は無料です。



### 北方民族の釣針

#### ギャラリートーク

4月28日(水)から開催中の移動展を北海道立北方民族博物館の学芸員が解説します。一緒に会場をめぐり、展示されている釣針から北方民族の釣り漁について学びましょう。▶日時：5月2日(日) 10:00～、13:00～(各30分)▶定員：各20名、要申込▶集合：交流記念館ホール(知床博物館となり)▶講師：種石悠学芸員(北海道立北方民族博物館)▶申込先：知床博物館(0152-23-1256)▶移動展のみの観

### 展示リニューアル!

#### サケの産卵ジオラマ・モニター

本館2階に新しい展示が追加されました!ぜひ見に来てください。



学芸員のイチオシ



**地球大紀行** 1987年にNHKの総合テレビで12回放送され、本も出版されました。私は大学で習った新しい地球の運動モデル「プレートテクトニクス」をどのように博物館活動で紹介したら良いのか困っていました。その時、助けてくれたのが「地球大紀行」でした。(合地)

**休館日** 5月の休館日は10、17、24、31日の月曜日です。

**編集後記** 16日の無料開館日は私が考古コーナーをご案内します。お昼前に散歩がてら博物館にお立ち寄りください(平河内)。